

特別企画: 全国企業「休廃業・解散」動向調査 (2021 年見通し・速報)

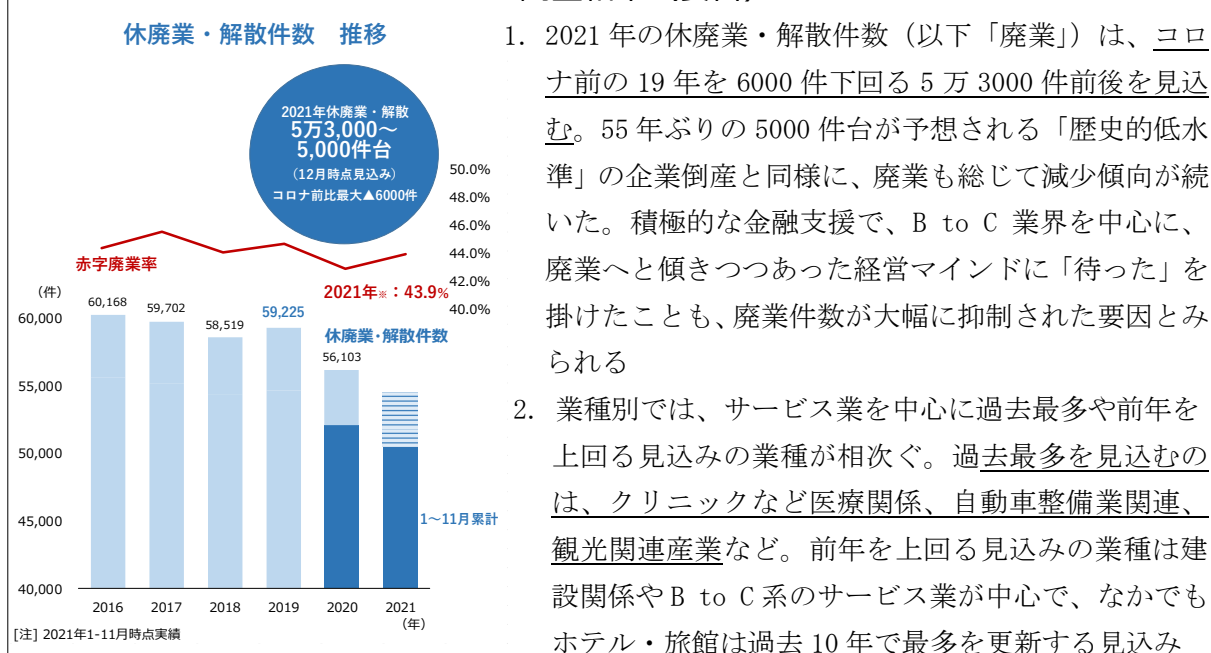
廃業、コロナ前から最大 6000 件の大幅減少へ 年間 5 万 3000 件台、2 年連続で前年下回る ～ 業種間で二極化、ホテル・旅館は過去 10 年で最多 ～

日本における 2021 年の廃業件数はコロナ前から約 1 割減少するなど、大幅な減少が確実となった。11 月時点でも引き続き、金融機関などの手厚い経営支援を背景に、企業の資金繰り難による「息切れ型」の廃業件数が増加するとは考えにくく、そのため廃業動向は年内も落ち着いて推移するものとみられる。

ただ、廃業件数は過去 5 年で初めて企業倒産の 9 倍に達するなど、廃業動向は依然高水準で推移している点には変わらない。また、各種融資で資金繰りは円滑になっている半面、負担が重くしの掛かる企業も多く、事業利益で借入金を返済できない「破たん懸念企業」も全国 30 万社に上ると推計されるなど、経営環境は好転しているとは言い難い側面もある。そのため、2022 年前半にかけては、長期に渡り支援を受け続けて事業を継続してきたものの、将来展望が描けず自ら手を上げる「あきらめ型」の廃業が増加する可能性が依然燃っており、動向が注視される。

- 帝国データバンクが調査・保有する企業データベースのほか、各種法人データベースを基に集計
- 「休廃業・解散企業」とは、倒産（法的整理）によるものを除き、特段の手続きを取らずに企業活動が停止した状態の確認（休廃業）、もしくは商業登記等で解散（但し「みなし解散」を除く）を確認した企業の総称
- 調査時点での休廃業・解散状態を確認したもので、将来的な企業活動の再開を否定するものではない。また、休廃業・解散後に法的整理へ移行した場合は、倒産件数として再集計する事もある

調査結果（要旨）



廃業件数、コロナ前から最大 6000 件減 2 年連続の前年比減少へ

2021 年 1-11 月に全国で「休廃業・解散」(以下「廃業」)が判明した企業(全国・全業種、個人事業主を含む)は 5 万 448 件(前年同期比 3.0%減)を数えた。2020 年に続き 11 月時点で 5 万件を超えたものの、年間ではコロナ前の 19 年(5 万 9225 件)を最大で 6000 件程度下回る 5 万 3000 ~5000 件前後にとどまり、2 年連続での減少が確実となる。ただ、本業不振などに起因する赤字廃業の割合は前年から高まり、その内容には変化がみられる。

2021 年前半は前年に続き、新型コロナウイルスの感染拡大、緊急事態宣言の発出などで国内外の経済活動が収縮した。その後は人流の回復など景況感は回復の兆しがみられたが、飲食店や観光関連産業では厳しい経営環境が続き、小規模事業者を中心に「あきらめ型」の廃業が増える懸念があった。しかし、政府による中小企業への迅速な資金供給策、いわゆる「ゼロゼロ融資」をはじめ資金調達環境が良好であったことが功を奏した。また、休業協力金をはじめ給付型マネーも潤沢に供給し、B to C 業界を中心に、廃業へと傾きつつあった経営マインドに「待った」を掛けたことも、廃業件数が大幅に抑制された要因とみられる。

医療・自動車整備などサービス関連で過去最多相次ぐ ホテル・旅館は過去 10 年で最多を更新

一方で、業種や業態によっては廃業件数が増加するなど、業種間で二極化の傾向がみられる。2000 年以降で過去最多を見込む業種は、来院患者の急減といった影響を受けた「クリニック」(402 件)が 11 月時点で初めて 400 件を突破したほか、「薬局・医薬品販売」(160 件)、「歯科クリニック」(81 件)など医療関係が上位。整備士不足が深刻化している自動車整備業関連のほか、旅行需要激減の影響を受けた「旅行代理店」(78 件)など B to C 系業種でも廃業の増加が目立つ。

前年を上回る見込みの業種は、「内装工事」(387 件)や「土工・コンクリート工事」(296 件)など建設関係が上位。「ホテル・旅館」(168 件)は過去 10 年で最多を更新する見込みとなる。
「居酒屋」(79 件)、「パチンコホール」(73 件)も前年を大幅に上回る見込みとなる。

業種別 件数推移

過去最多を見込む業種
(件数上位順)

前年を上回る見込みの業種
(件数上位順)

業種 / 集計年 (1～11月)	2020年	2021年	前年比	業種 / 集計年 (1～11月)	2020年	2021年	前年比
		(件)	(%)			(件)	(%)
土木建築サービス	435	485	+11.5	内装工事	363	387	+6.6
クリニック（無床診療所）	323	402	+24.5	土工・コンクリート工事	274	296	+8.0
自動車一般整備	260	260	+0.0	とび工事	252	272	+7.9
損害保険代理店	140	168	+20.0	塗装工事	217	250	+15.2
薬局・医薬品販売	149	160	+7.4	不動産管理	152	193	+27.0
事業協同組合	98	107	+9.2	ホテル・旅館	123	168	+36.6
機械設計	68	85	+25.0	建物売買	102	121	+18.6
自動車車体整備	76	82	+7.9	土地売買	103	118	+14.6
歯科クリニック	78	81	+3.8	左官工事	107	118	+10.3
製缶板金	66	80	+21.2	広告代理店	78	92	+17.9
旅行代理店	49	78	+59.2	型枠大工工事	70	84	+20.0
ならいごと	55	76	+38.2	居酒屋	64	79	+23.4
屋根工事	61	74	+21.3	パチンコホール	64	73	+14.1
野菜作農	42	53	+26.2	宝石・アクセサリ販売	47	68	+44.7
情報提供サービス	48	48	+0.0	一般機械修理	53	60	+13.2

[注] 2021年は1-11月累計

【 内容に関する問い合わせ先 】

(株) 帝国データバンク 情報統括部 調査担当: 飯島 大介

TEL03-5919-9343 (直通) E-mail daisuke.iijima@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。